

決算補足説明

2026年2月2日

株式会社ティラド
T.RAD Co., Ltd.



決算補足説明

2026年2月

AGENDA

- 01 25年度第3四半期決算補足説明
- 02 関税影響の状況と施策進捗
- 03 連結収益性動向予測と分析
- 04 環境認識と成長戦略
- 05 製造拠点拡充投資計画
- 06 T.RAD-2025 業績目標
- 07 参考資料



01 25年度第3四半期決算補足説明

	2024年度(24/12期) 実績		2025年度(25/12期) 実績			2025年度(26/3期) 通期予想		
	金額 (百万円)	売上高 比率 (%)	金額 (百万円)	売上高 比率 (%)	対前年同期比		金額 (百万円)	売上高 比率 (%)
					増加額 (百万円)	増減率 (%)		
売上高	113,844	100	118,082	100	4,238	3.7	160,000	100
営業利益	3,105	2.7	8,328	7.1	5,223	168.2	10,900	6.8
経常利益	4,117	3.6	9,224	7.8	5,106	124.0	12,200	7.6
親会社株主に 帰属する純利益	1,156	1.0	6,869	5.8	5,712	493.9	8,700	5.4

【2025年度12ヶ月業績】

- 国内部門は前年同期比増収の着地。
- 海外部門は、為替影響を包含したベースで、中国が減収、アセアン子会社等他地域は増収となり、部門全体としては前年同期比増収。
- 結果、連結売上高は、前年度比+3.7%の増収着地となった。
- 国内の売上増加、米国事業および中国事業の収益改善、アセアン事業の増益等により、営業利益は前年度比+168.2%の増益。また前期計上の特別損失等が剥落、親会社株主に帰属する純利益は、前年度比で+493.9%の増益となった。

	2024年度 9月	2025年度 9月	2025年度 12月
USD/円	142.82	148.89	156.54
THB/円	4.41	4.62	4.95
CNY/円	20.47	20.88	22.37
CZK/円	6.35	7.18	7.6
IDR/円	0.0094	0.0089	0.0093
VND/円	0.0058	0.0056	0.0060
EUR/円	159.53	174.51	184.26

	連結				個別			
	前回予想 (百万円)	今回予想 (百万円)	前回比 (百万円)	増減率 (%)	前回予想 (百万円)	今回予想 (百万円)	前回比 (百万円)	増減率 (%)
売上高	154,000	160,000	6,000	3.9%	83,000	82,000	-1,000	-1.2%
営業利益	8,800	10,900	2,100	23.9%	3,300	3,700	400	12.1%
経常利益	9,800	12,200	2,400	24.5%	9,200	11,100	1,900	20.7%
親会社株主に 帰属する純利益	6,400	8,700	2,300	35.9%	7,600	9,400	1,800	23.7%

■ 理由

- 今回業績予想作成にあたっては、取引先の販売計画をヒアリング、アップデートしております。25年12月末時点の為替レートをベースとして、アジア子会社、米国子会社が增收見込みとなったこと等から、今回、連結売上を上方修正しております。
- 海外部門の增收予想による限界利益の嵩上げ、米国関税分の取引先転嫁交渉の進捗、国内部門の利益率改善を織り込み、利益項目につきましても、各々上方修正しております。

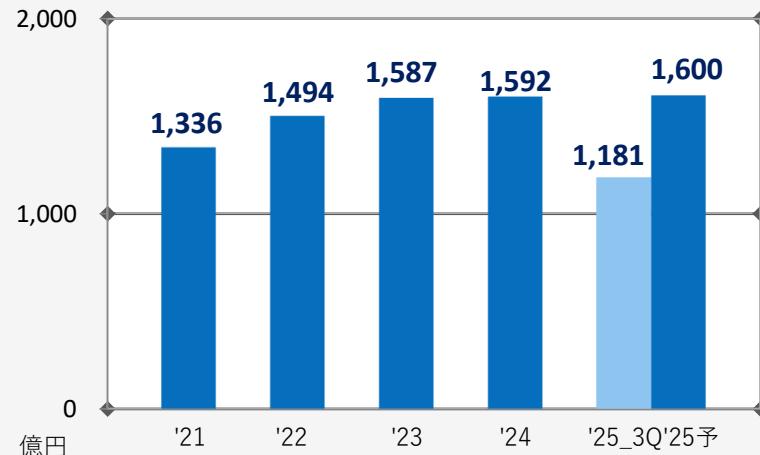
2025年度（25/12期）セグメント別概要



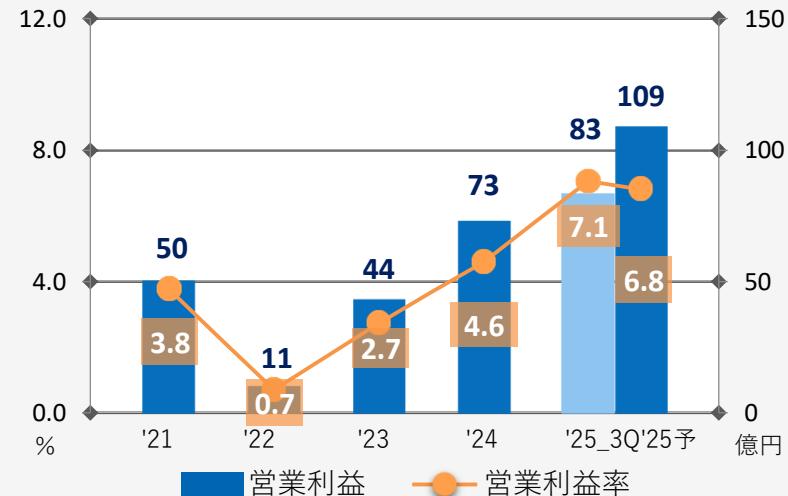
	売上高（百万円）			営業利益（百万円）		
	2024年度12月実績	2025年度12月実績	対前年同期比	2024年度12月実績	2025年度12月実績	対前年同期比
	金額	金額	増減額	金額	金額	増減額
日本	53,063	55,943	2,879	873	3,338	2,464
米国	30,947	31,701	754	-864	336	1,201
欧州	3,415	4,017	601	-157	13	171
アジア	15,422	17,079	1,657	3,047	3,633	586
中国	10,818	9,093	-1,724	251	878	626
その他(含む消去)	176	245	68	-45	128	173
合計	113,844	118,082	4,238	3,105	8,328	5,223

日本	<ul style="list-style-type: none"> 自動車向け、建産機向け共に、売上伸長。地域セグメント全体として、前年度比約29億円の増収。また、生産性向上、原価低減活動等の効果、前期一時計上の研究費減少等により約25億円の増益となった。
米国	<ul style="list-style-type: none"> 外貨ベースで前年同期比▲1.7%の減収も、為替勘案ベースで前年度比約8億円の増収。また、日本、アセアンへの生産移管プロジェクトが進捗、取引先への関税転嫁も始まり、営業利益は前年同期比約12億円の増益。
欧州	<ul style="list-style-type: none"> 商用車向け売上が増加に転じ、前期比約6億円の増収実績。営業利益は前年同期比で約2億円の増益。
アジア	<ul style="list-style-type: none"> 自動車向け売上高が堅調に推移、円安効果もあり前年同期比で約17億円の増収着地。 売上増加により、営業利益は前期比約6億円の増益。
中国	<ul style="list-style-type: none"> 自動車向け、商用車向けは受注減少継続、建産機向けは売上増となるも、全体として、前年度比約17億円の減収。固定費削減効果、前期計上の引当金減少等により、営業利益は前年度比約6億円の増益。

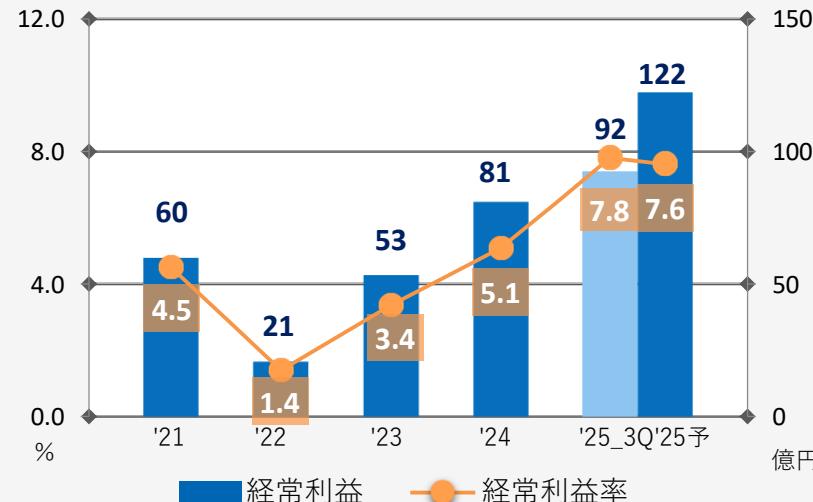
■売上高



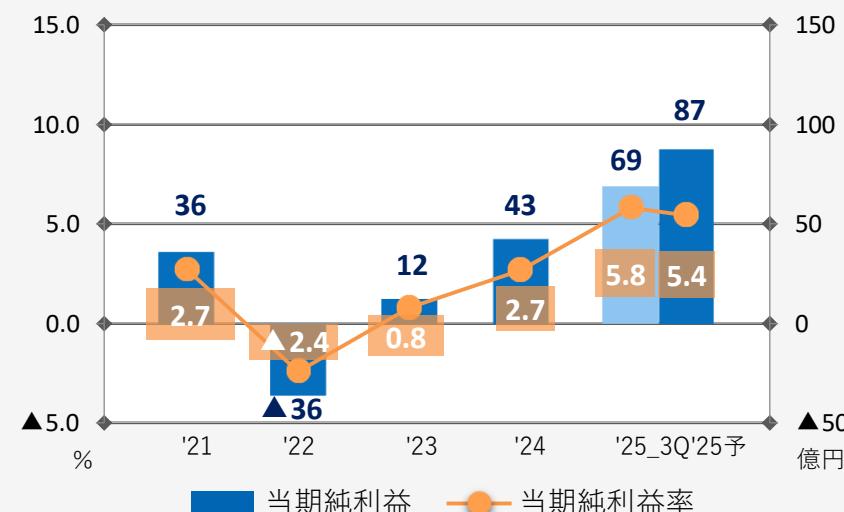
■営業利益



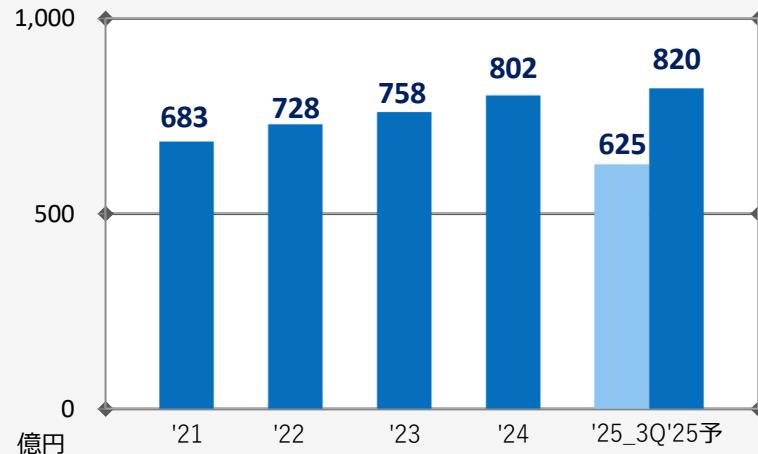
■経常利益



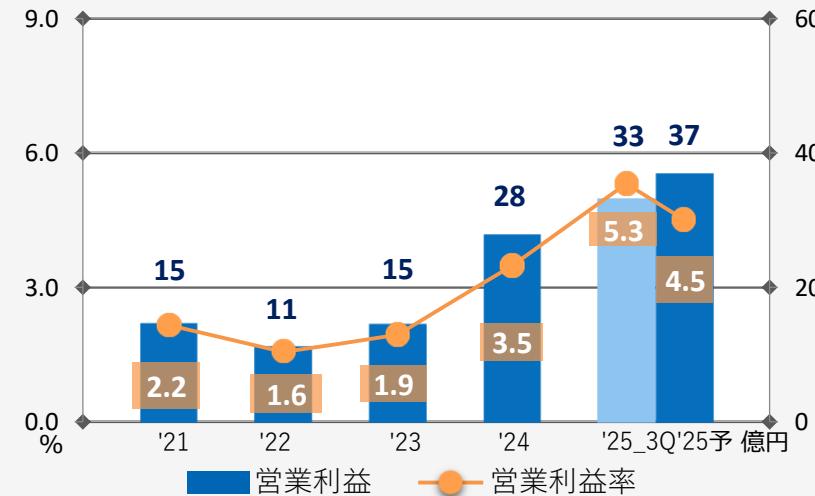
■当期純利益



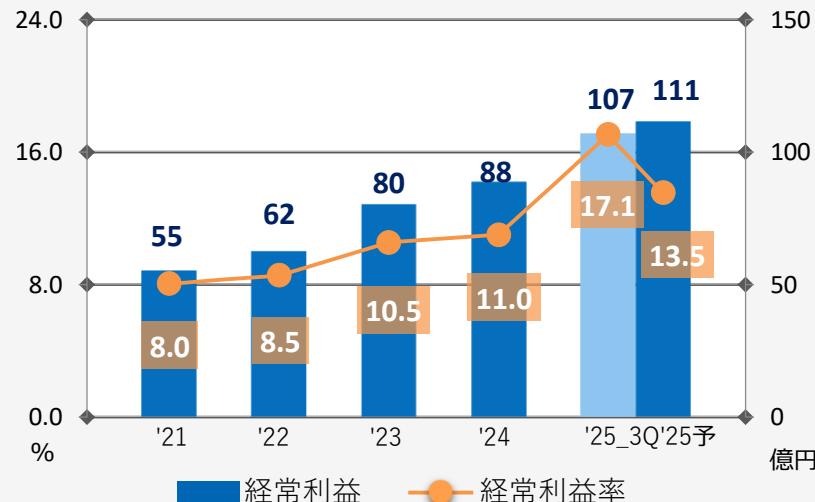
■売上高



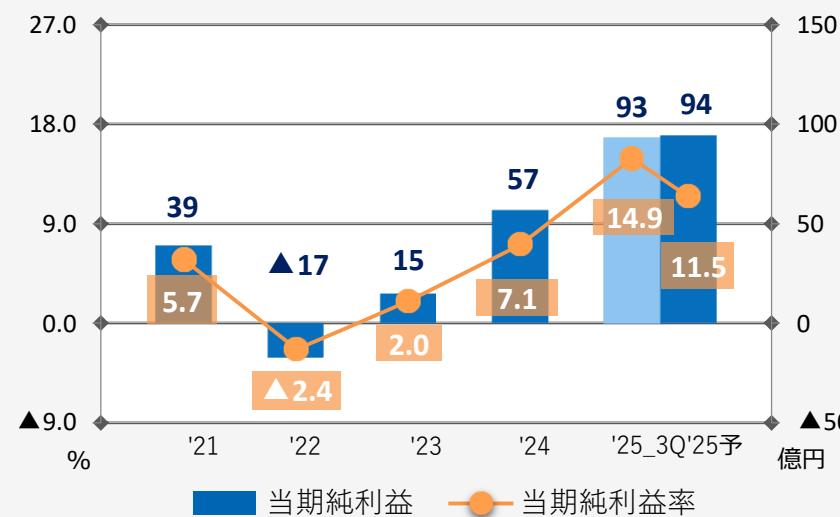
■営業利益



■経常利益



■当期純利益



2025年度 業績予測

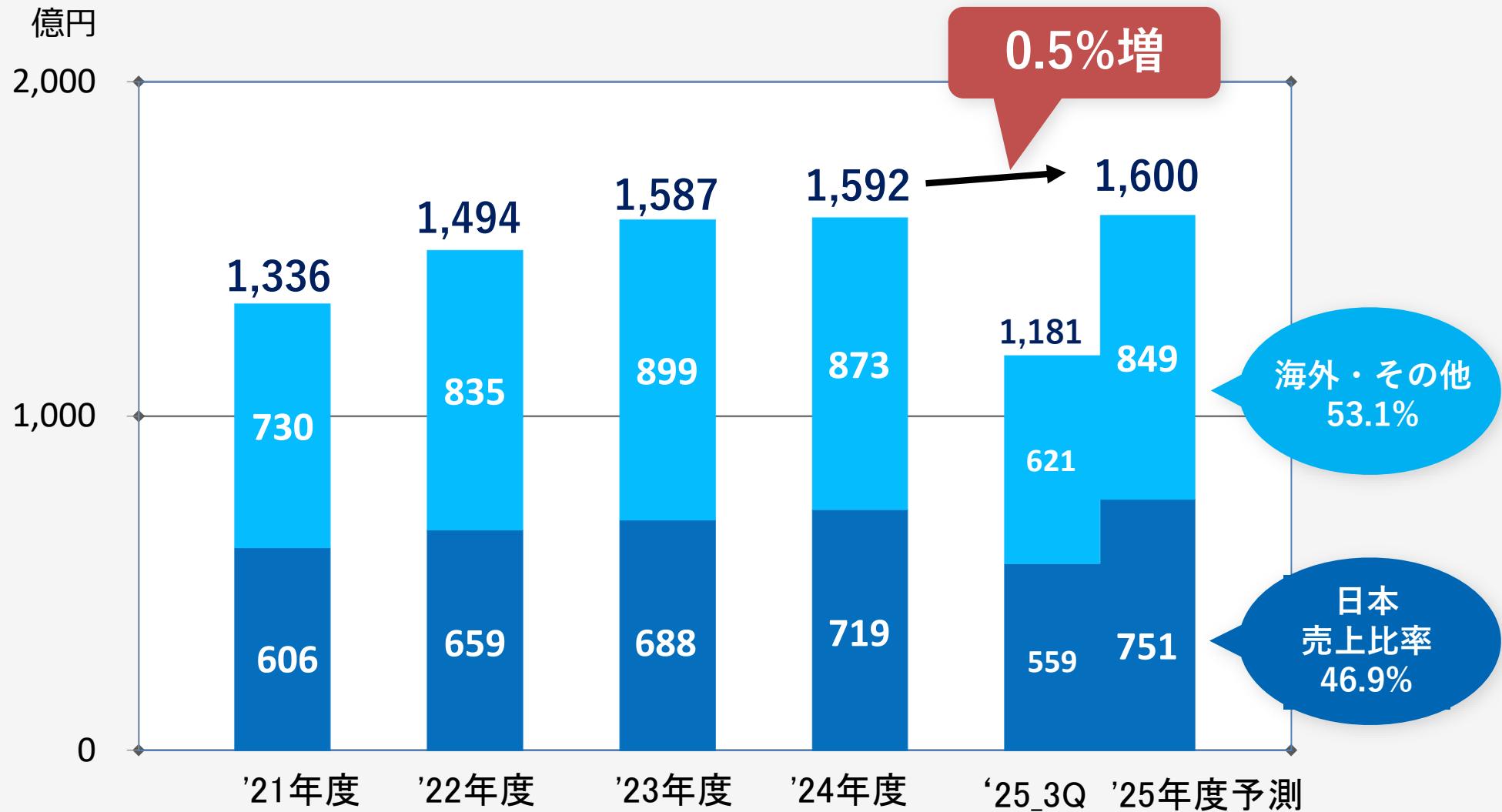


(金額:億円)

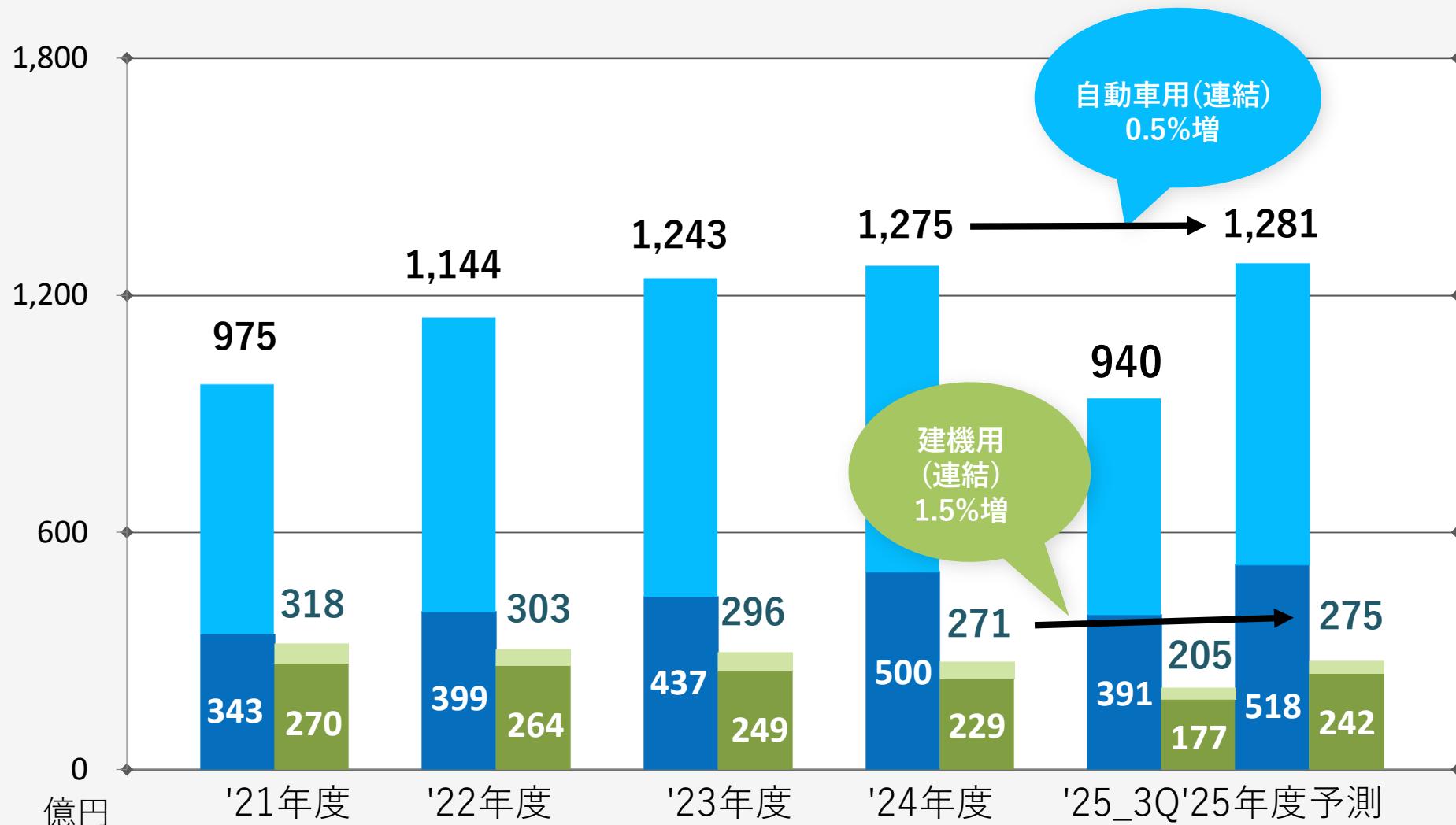
		2024年度				2025年度				増減			
		3Q実績		年度実績		3Q実績		年度予測		'25 3Q-'24 3Q		'25予-'24	
		金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	増減率 (%)	金額	増減率 (%)
売上高	連結	1,138	100.0	1,592	100.0	1,181	100.0	1,600	100.0	42	3.7	8	0.5
	単体	591	100.0	802	100.0	625	100.0	820	100.0	35	5.9	18	2.3
営業利益	連結	31	2.7	73	4.6	83	7.1	109	6.8	52	168.2	36	49.0
	単体	10	1.7	28	3.5	33	5.3	37	4.5	23	234.0	9	32.4
経常利益	連結	41	3.6	81	5.1	92	7.8	122	7.6	51	124.0	41	50.6
	単体	72	12.2	88	11.0	107	17.1	111	13.5	35	48.0	23	25.7
親会社 株主に 帰属する 当期 純利益	連結	12	1.0	43	2.7	69	5.8	87	5.4	57	493.9	45	104.7
	単体	38	6.5	57	7.1	93	14.9	94	11.5	55	144.0	37	65.6

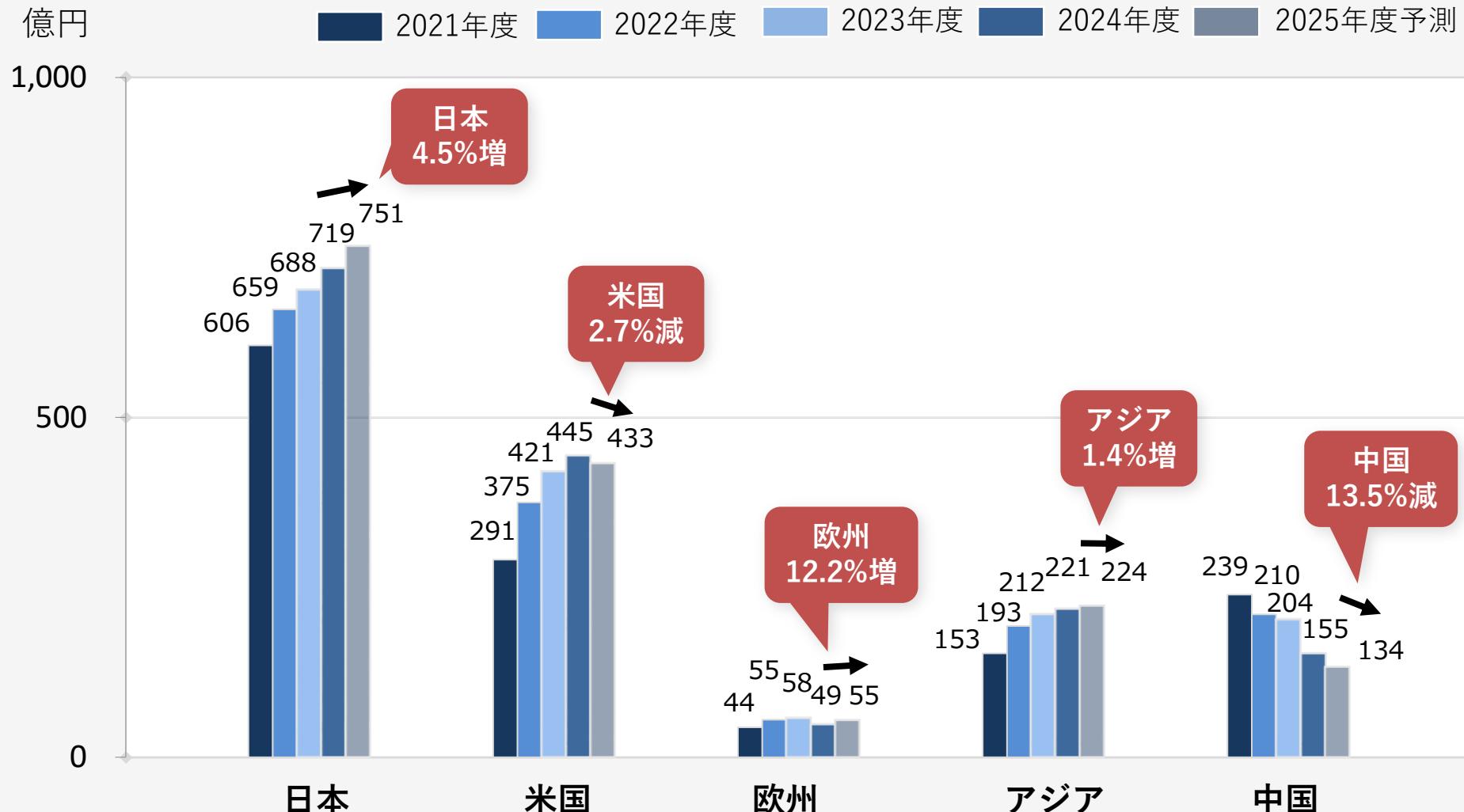
連結売上高の推移

T.RAD



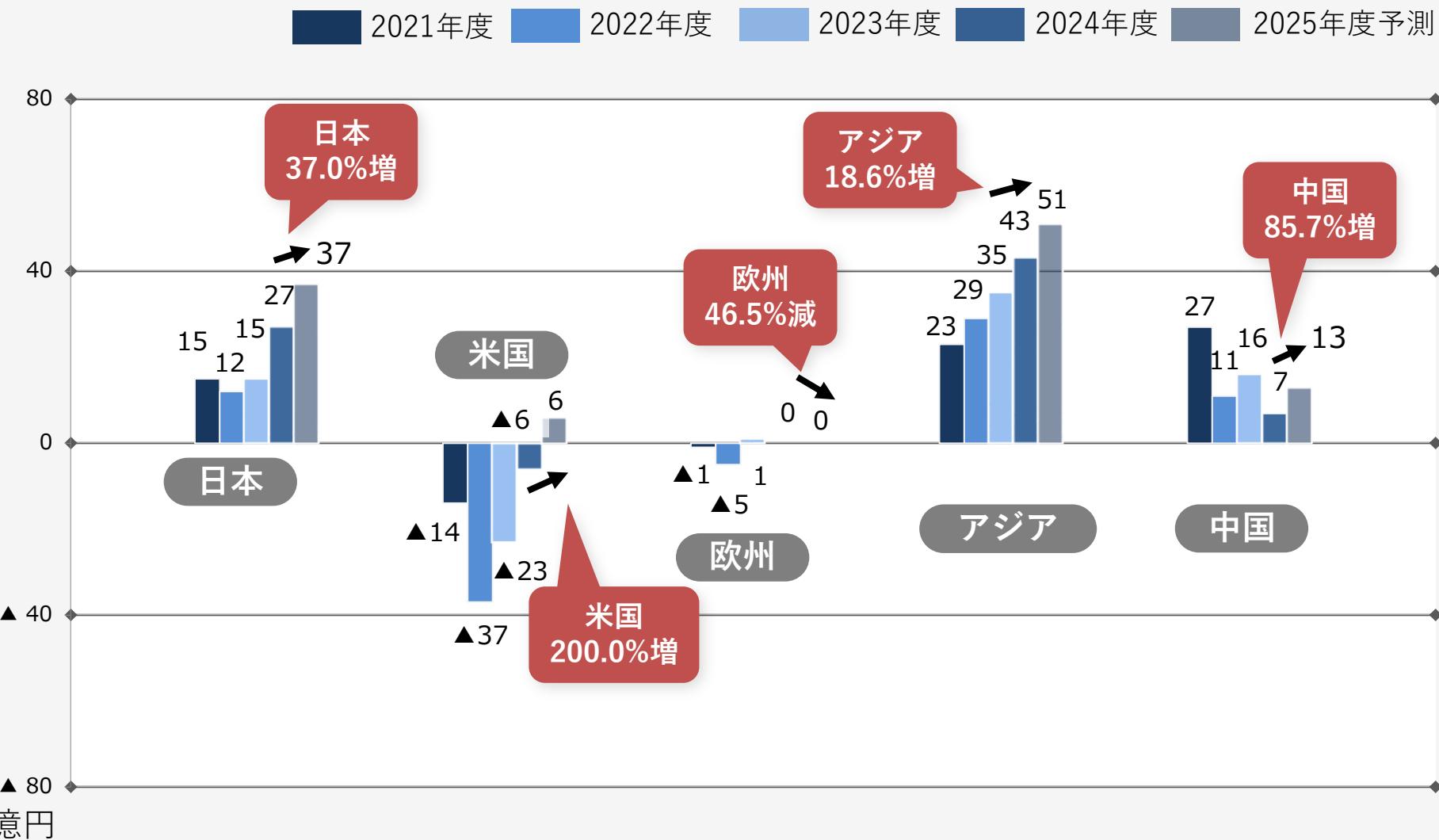
■ 自動車用（単体） ■ 自動車用（連結） ■ 建機用（単体） ■ 建機用（連結）





為替(24年12月⇒25年12月) USD: 158.17⇒156.54, THB: 4.65⇒4.95, CNY: 21.67⇒22.37, CZK: 6.55⇒7.6,
IDR: 0.0097⇒0.0093, VND: 0.0062⇒0.006, EUR: 164.86⇒184.26

地域別営業利益

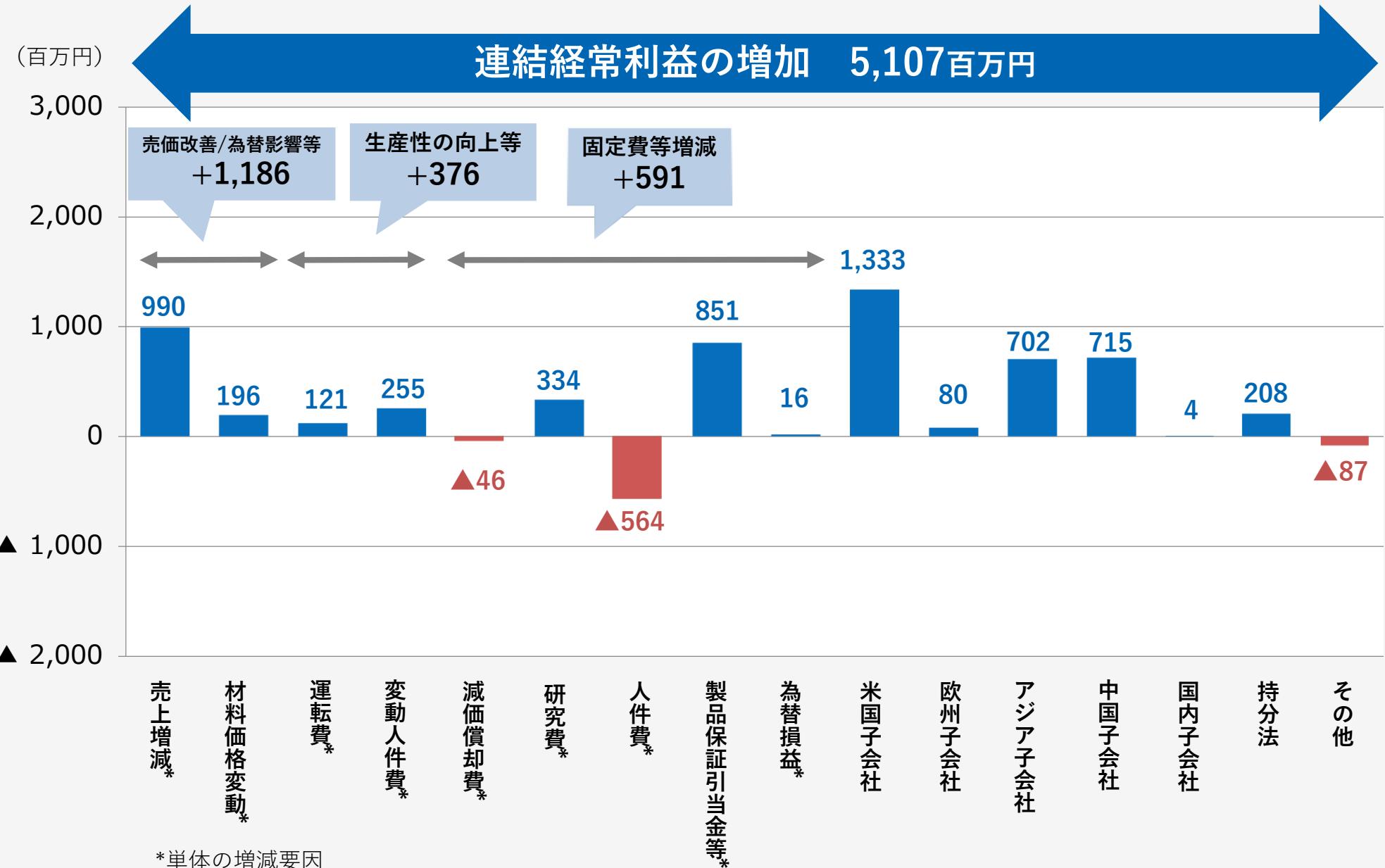


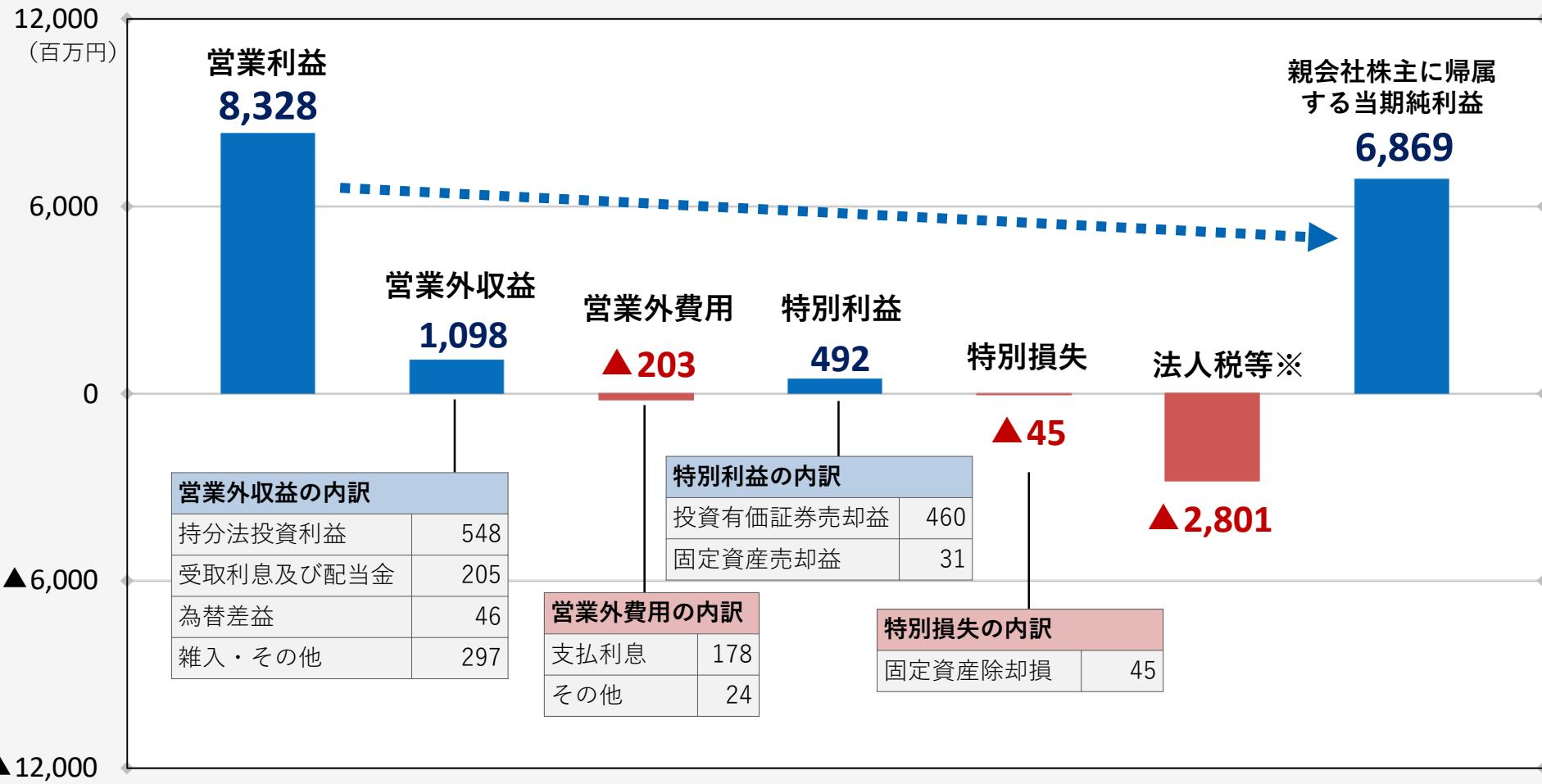
為替(24年12月⇒25年12月) USD: 158.17⇒156.54, THB: 4.65⇒4.95, CNY: 21.67⇒22.37, CZK: 6.55⇒7.6,
IDR: 0.0097⇒0.0093, VND: 0.0062⇒0.006, EUR: 164.86⇒184.26

(億円)

	2023					2024					2025予測					
	項目	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q予測	合計
日本	売上高	168	178	180	162	688	168	173	190	189	719	185	185	189	191	751
	営業利益	3	6	2	3	15	6	1	2	18	27	12	10	12	4	37
	営業利益率(%)	1.6	3.7	1.3	2.1	2.2	3.8	0.3	1.0	9.6	3.7	6.3	5.3	6.2	1.9	4.9
米国	売上高	97	116	119	89	421	112	127	70	135	445	108	101	108	116	433
	営業利益	▲7	▲8	▲7	▲1	▲23	▲3	▲3	▲3	3	▲6	3	0	▲0	3	6
	営業利益率(%)	▲7.0	▲7.3	▲5.8	▲1.4	▲5.6	▲2.6	▲2.0	▲4.5	2.1	▲1.3	3.0	0.3	▲0.2	2.2	1.4
欧州	売上高	14	17	13	13	58	13	13	8	15	49	10	14	15	15	55
	営業利益	1	▲0	0	0	1	▲0	▲1	▲1	2	0	▲0	▲0	0	0	0
	営業利益率(%)	5.1	▲2.5	1.7	3.4	1.7	▲1.1	▲4.3	▲11.0	13.9	0.9	▲0.1	▲1.1	2.0	0.8	0.5
アジア	売上高	56	53	54	49	212	51	52	51	67	221	57	52	62	53	224
	営業利益	10	8	9	8	35	9	10	11	12	43	12	10	14	15	51
	営業利益率(%)	17.0	15.1	16.5	16.8	16.3	18.1	19.4	21.9	18.1	19.3	20.6	19.8	23.2	27.6	22.8
中国	売上高	50	52	52	51	204	38	41	29	47	155	29	31	31	43	134
	営業利益	4	4	4	3	16	4	▲1	▲1	4	7	2	3	3	4	13
	営業利益率(%)	8.7	8.5	8.1	5.2	7.6	9.6	▲1.5	▲1.9	8.5	4.2	8.6	10.9	9.5	9.2	9.5
その他	売上高	1	1	1	1	3	1	1	0	1	3	1	1	1	1	3
	営業利益	0	1	2	▲2	1	▲1	3	▲3	3	2	1	0	0	1	2
	営業利益率(%)	33.8	64.6	202.5	▲175.0	23.1	▲102.7	431.6	—	229.1	81.2	74.4	56.0	30.4	100.0	64.1
合計	売上高	386	417	419	365	1,587	383	407	348	454	1,592	391	384	406	419	1,600
	営業利益	11	11	10	12	44	15	10	5	42	73	30	24	29	26	109
	営業利益率(%)	2.8	2.5	2.5	3.3	2.7	4.0	2.5	1.6	9.3	4.6	7.6	6.3	7.1	6.1	6.8

2025年度3Q連結経常利益の増減要因（対前年同期比較）





※ 法人税等には非支配株主に帰属する当期純利益 6百万円を含む

2025年度3Q キャッシュフローの状況（連結）



有形固定資産の取得による支出	-5,205
無形固定資産の取得による支出	-163
有価証券売却による収入	464
その他	-477

営業活動

現金及び
現金同等物
2025年3期末
残高

+10,856

投資活動

△5,380

財務活動等

△7,858

現金及び現金同等物
2026年3月期
第3四半期残高

15,698

13,131

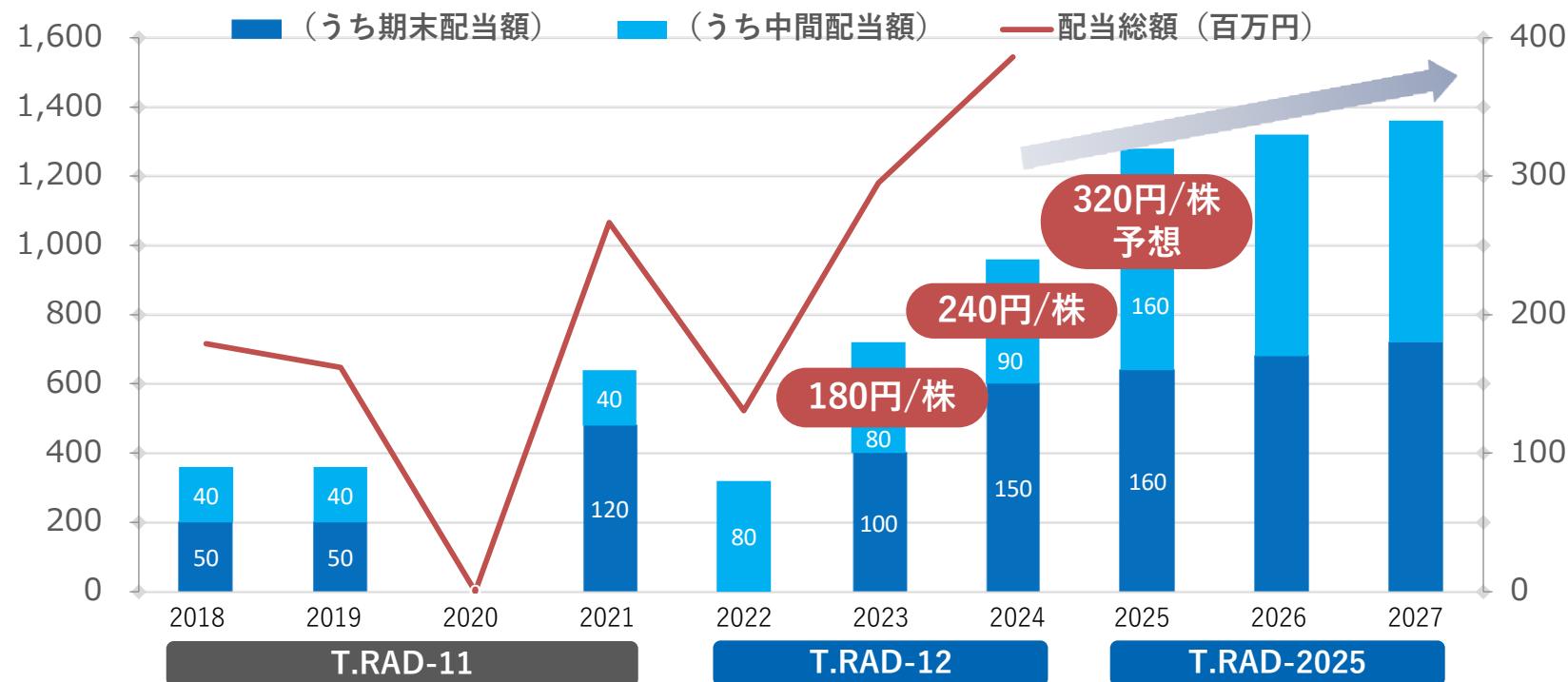
税金等調整前四半期純利益	9,670
減価償却費	4,000
製品保証引当金の増減額	-512
持分法による投資損益	-548
売掛債権の増減額	-562
棚卸資産の増減額	-584
仕入債務の増減額	2,937
利息の支払額	-196
法人税等の支払額	-2,349
その他	-995

設備投資・ 減価償却の状況

設備投資額	4,352	5,368	+1,016
減価償却費	3,985	4,000	+15

単位：百万円

配当実績推移



	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度 予想
一株配当(円)	90	90	0	160	80	180	240	320
自己株買い(百万円)	1	1,356	0	2,159	116	0	819	4,000
配当性向(%)	41%	45%	0%	31%	当期純損失	95%	33%	21%
総還元性向(%)	41%	140%	0%	91%	当期純損失	95%	55%	68%
DOE(%)	1.6%	1.5%	0.0%	2.6%	1.2%	2.7%	3.3%	3.8%
PBR(倍)	0.4	0.20	0.40	0.40	0.40	0.60	0.50	1.00

02 関税影響の状況と施策進捗

トランプ政権の関税政策の動向を見極めつつ適時柔軟に対応



対応① 収益性維持への取組み

- 部材料の調達ルート再構築
 - 調達先移管の検討 (中国→ASEAN等)
- 取引先との連携・交渉
 - 関税分価格転嫁への議論
 - 現時点の妥結状況 (年度見込み額)
 - ➔ 妥結済：約10億円
 - ➔ 妥結未：約 3 億円

対応② 生産体制最適化への取組み

- 現地生産の強化と人材の確保
 - 自動化設備の導入による現地生産強化
 - 既存工場の拡張、近隣地の第2拠点等
米国内生産能力増強を検討中
- グローバル生産配分の再考
 - 国内拠点拡充を鋭意検討中

03 連結収益性動向予測と分析

26年3月期（予想）

25年3月期（実績）

66億円

固定資産除却損
製品保証引当金
貸倒引当金 等

23億円

当期純利益
43億円

85億円※

3 億円

5 億円

当期純利益
87億円

関税分回収
妥結未済額

投資有価証券
売却益

※ 一時的損益要因を
除いた収益額予想

	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期 (予想)
売上	1,587		1,592		1,600
営業利益	44	⇒	73	⇒	109
営業利益率	2.8%		4.6%		6.8%

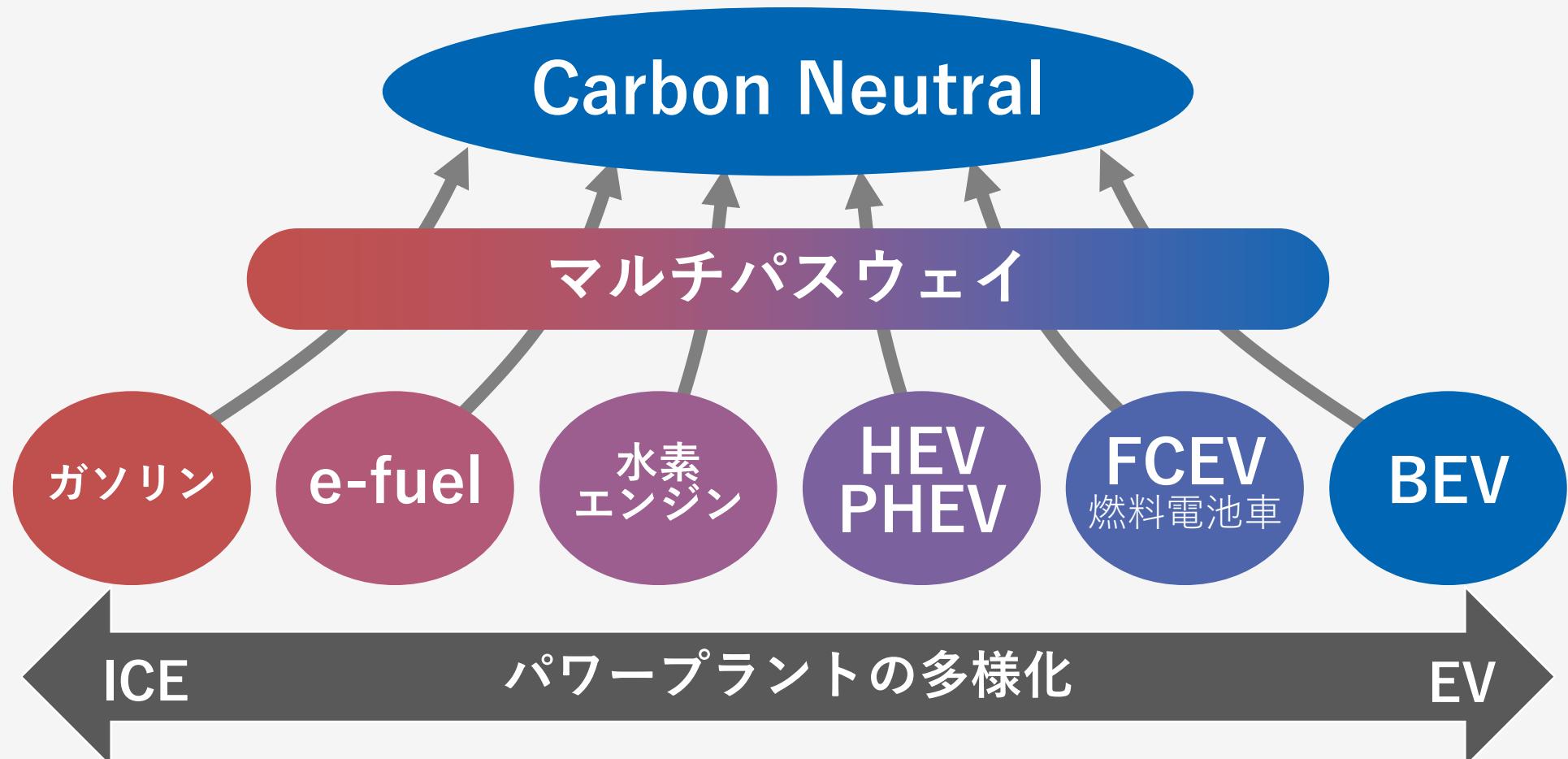
(参考)

営業利益 (米国)	−23		−6		6
EBITDA	106		130		164
EBITDAマージン	6.7%		8.2%		10.3%

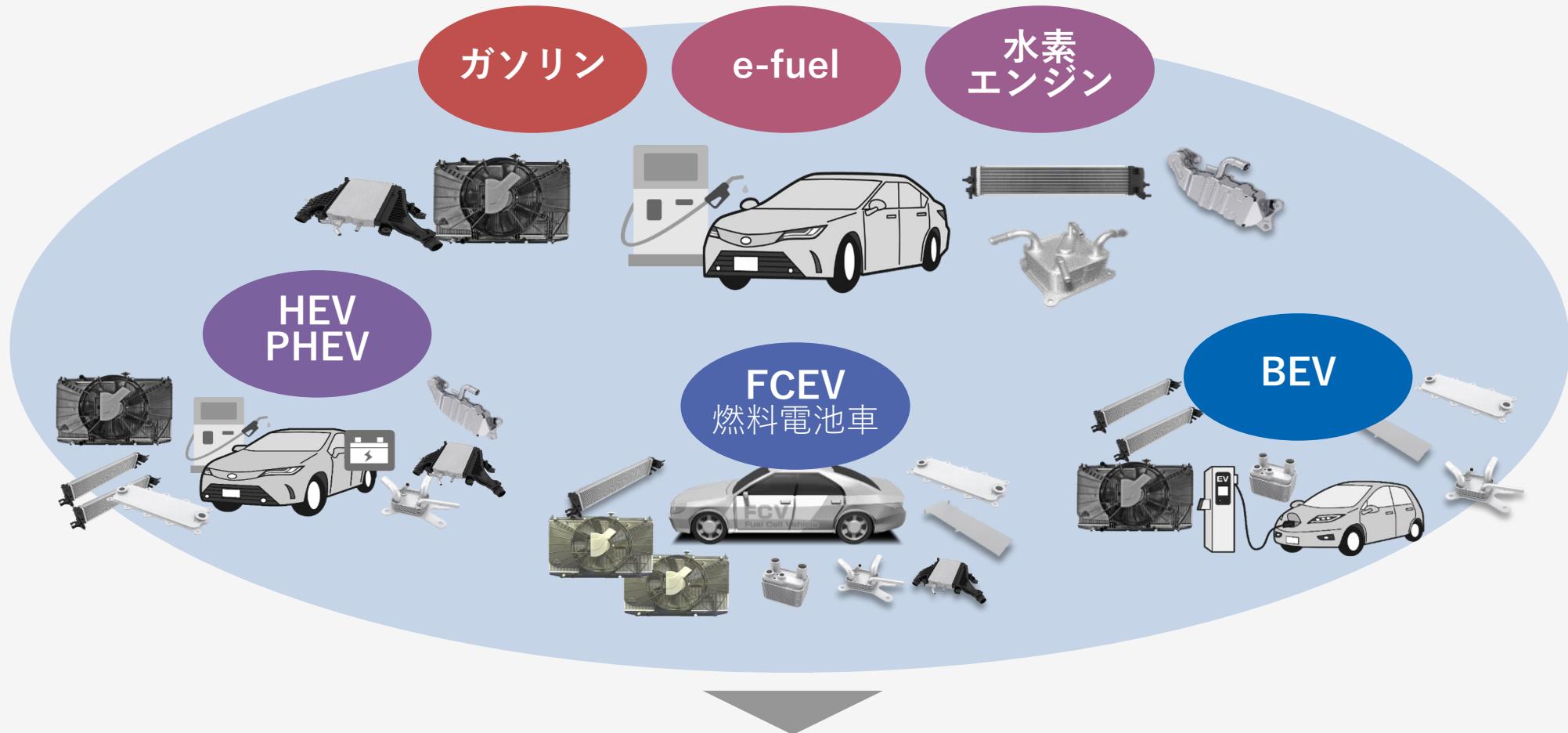
改善
要因

- 売価改善・原価低減 → 限界利益改善
- 米国セグメントの収益改善

04 環境認識と成長戦略

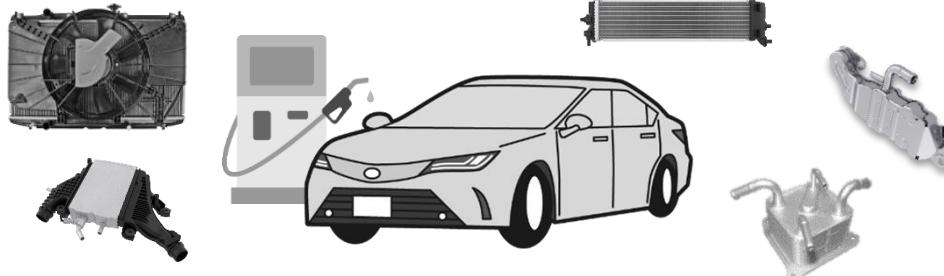


BEVだけでなく、多様なパワープラントを選択肢として提供するマルチパスウェイこそがカーボンニュートラル実現の早道との認識が世界で広まっている



マルチパスウェイ時代において、
熱交換器ニーズはより多様化かつ増加していく
→ ティラドにとって市場を拡げるチャンス！

ガソリンエンジン車 (ICE) : 2~6



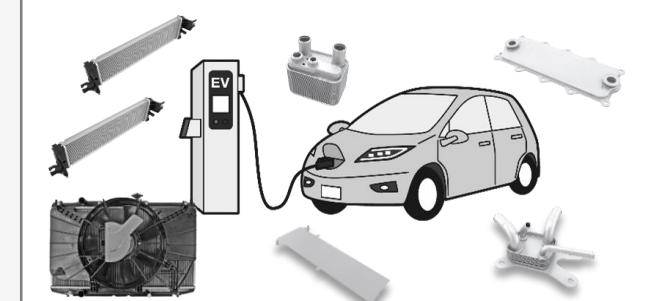
HEV・PHEV : 4~9



FCEV : 5~7



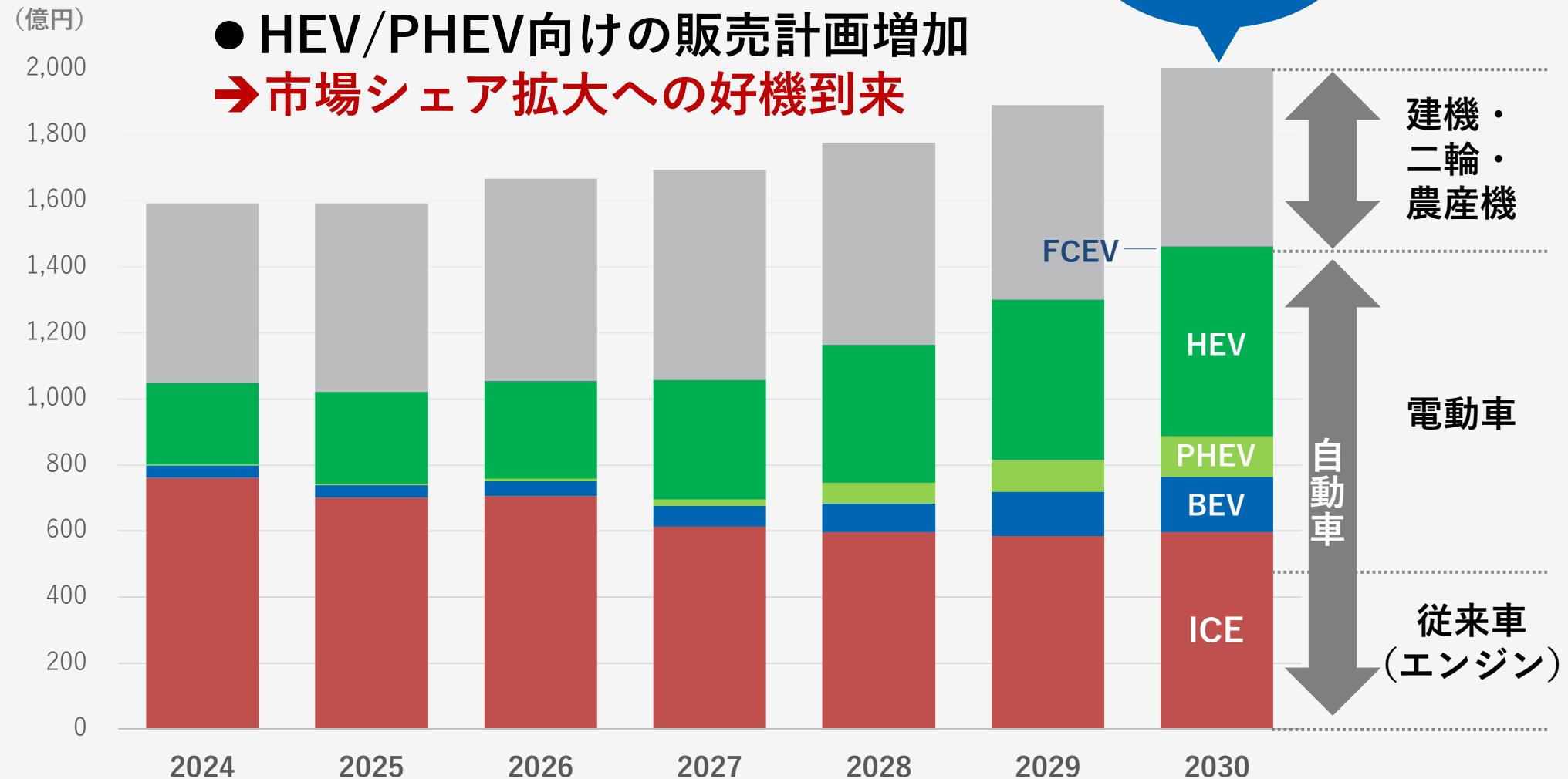
BEV : 3~7



電動化が進むと、熱交換器の台数はむしろ増えていく傾向

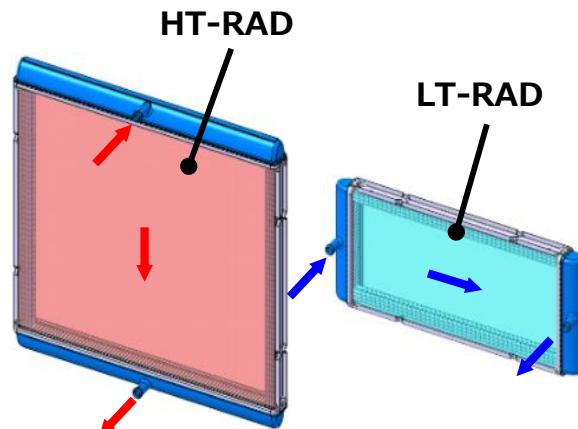
2030年
2,000
億円

- BEV化のスピード鈍化
- HEV/PHEV向けの販売計画増加
- 市場シェア拡大への好機到来



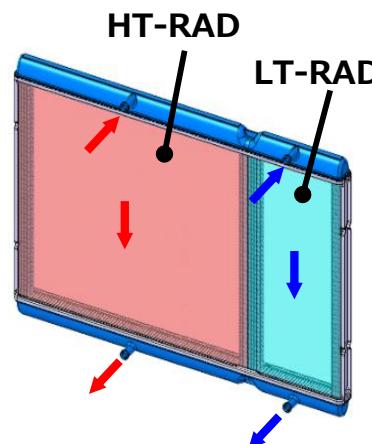
当社開発の多機能RADが大手自動車メーカーで採用

従来型：別体RAD



一体化

新規開発：多機能RAD



HEV/PHEV
向けの
切り札的
戦略商品

北米

受注決定
30万台
23億円

今後予定
100万台

※内23万台（17億円）が多機能RAD
→ 新工場を増設して対応予定

中国

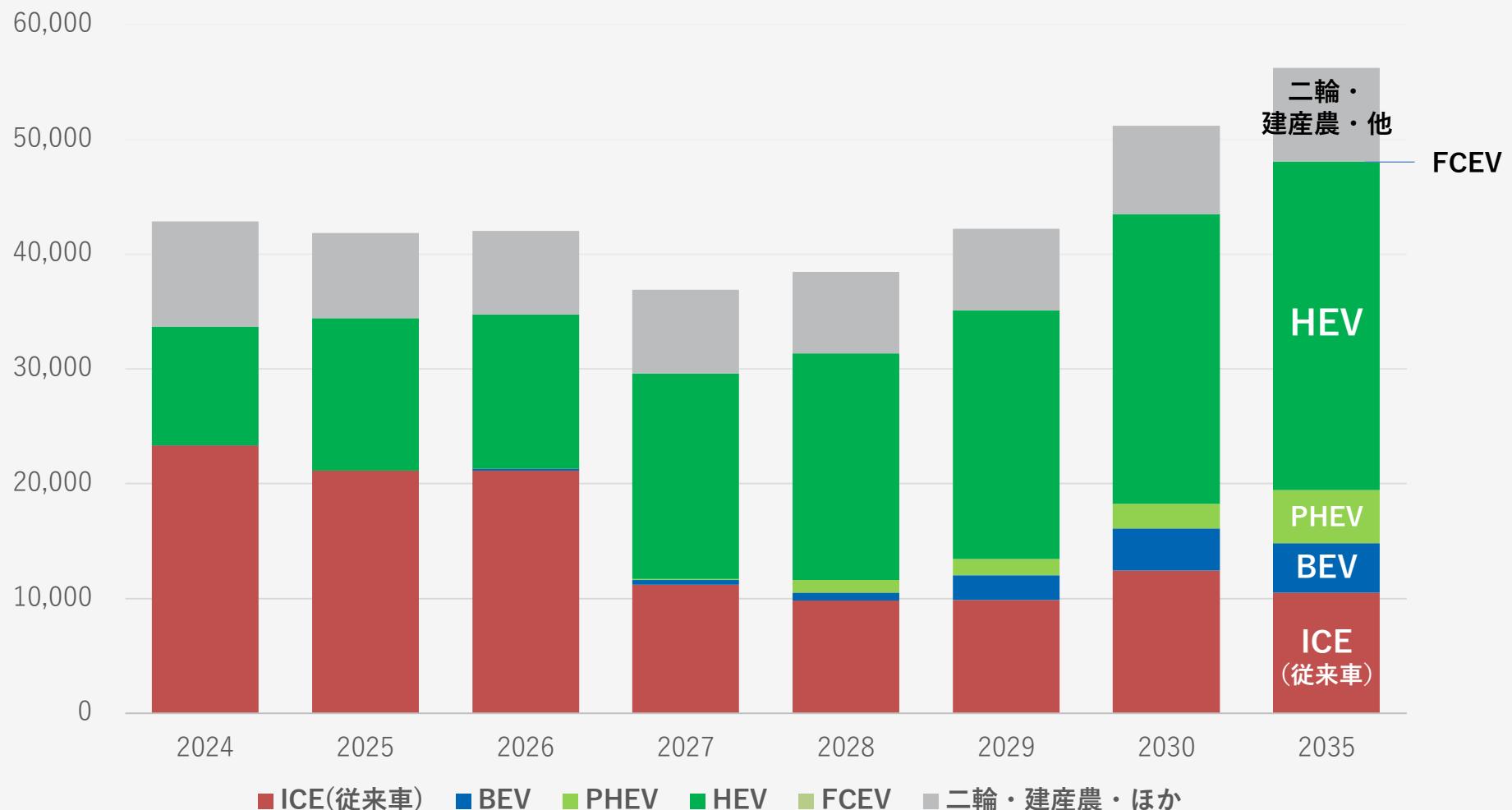
受注決定
12万台
4億円

今後予定
40万台

※全て多機能RAD

※日本、欧州でも同様な活動中

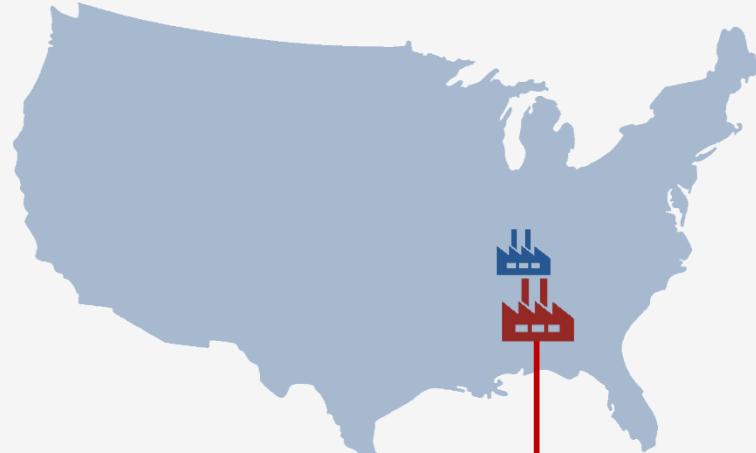
TRA売上予測：カテゴリー別・パワープラント別



05 製造拠点拡充投資計画

北米製造拠点

国内製造拠点



《工場拡張/拠点拡充の検討》

- 稼働開始：28年度目途
- 投資金額：10～40億円 (土地 + 建屋)

《生産拠点拡充の検討》

- 稼働開始：27～28年度目途
- 投資金額：50～80億円 (土地 + 建屋)

※東北、九州等空白地におけるサテライト工場検討を含む、最適な生産ネットワーク構築を志向



《秦野新工場》

- 25年11月竣工
- 27億円 (建屋 + 設備)

生産能力拡大により、市場シェア拡大の好機を掴むべく尽力中

※上記記載の金額は、現時点の想定額であり、正式な意思決定プロセスを経たものではありません。

これら計画につきましては、正式な社内プロセス進捗に合わせ、今後、適切な開示を検討して参ります。



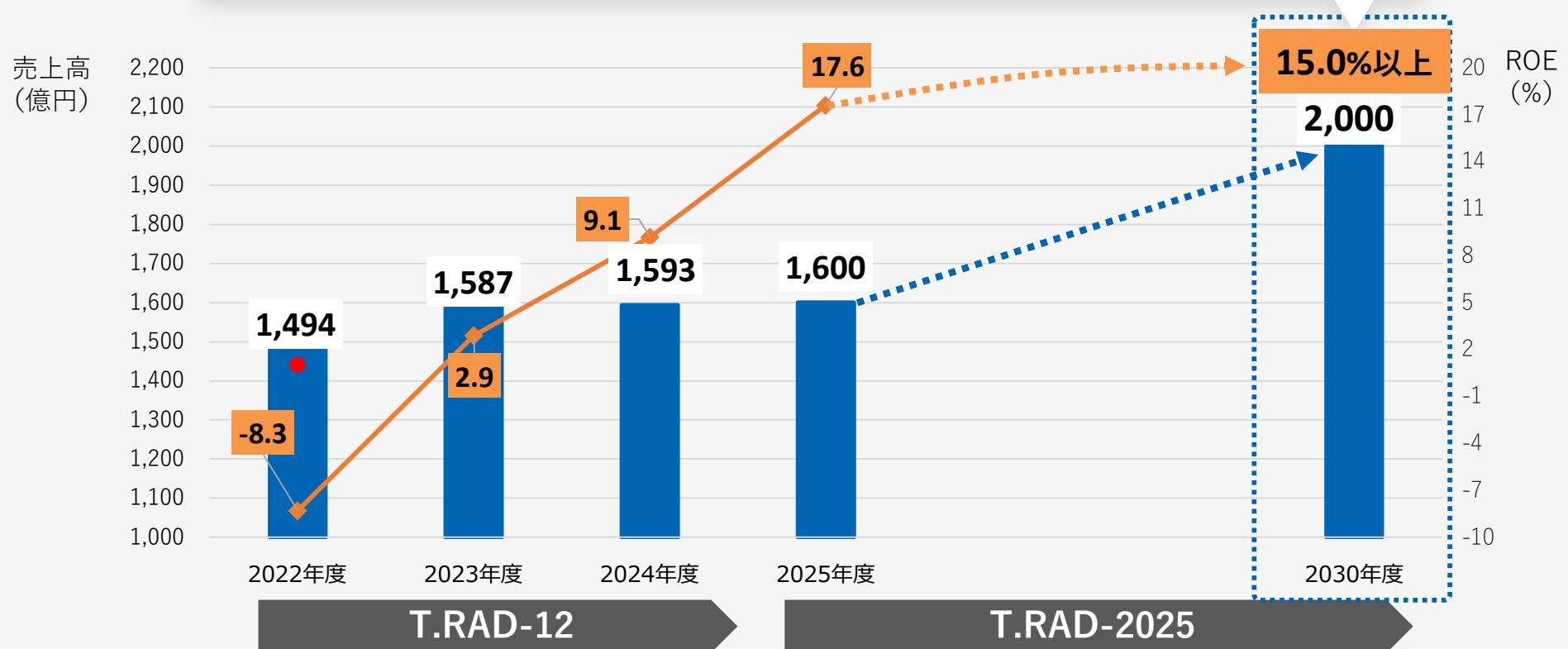
06 T.RAD-2025 業績目標

売上高 (2030年度目標)

2,000億円

ROE

15.0%以上



- 独立系ベンダの強みを生かし、多数の得意先に対する綿密な拡販活動を実行中
- 現実的な達成可能性を考慮した、実現可能な目標値

営業キャッシュフロー(100~150億円/年) + 借入調達 (50億円/年※)

※自己資本比率40%以上維持が前提

150~200億円/年

成長投資

既存ビジネスの強化

- マルチパスウェイ対応
熱交換器開発
- 省人化・自動化・生産性向上
設備の導入
- DX投資／環境投資
- 人財投資

戦略投資

未来への投資

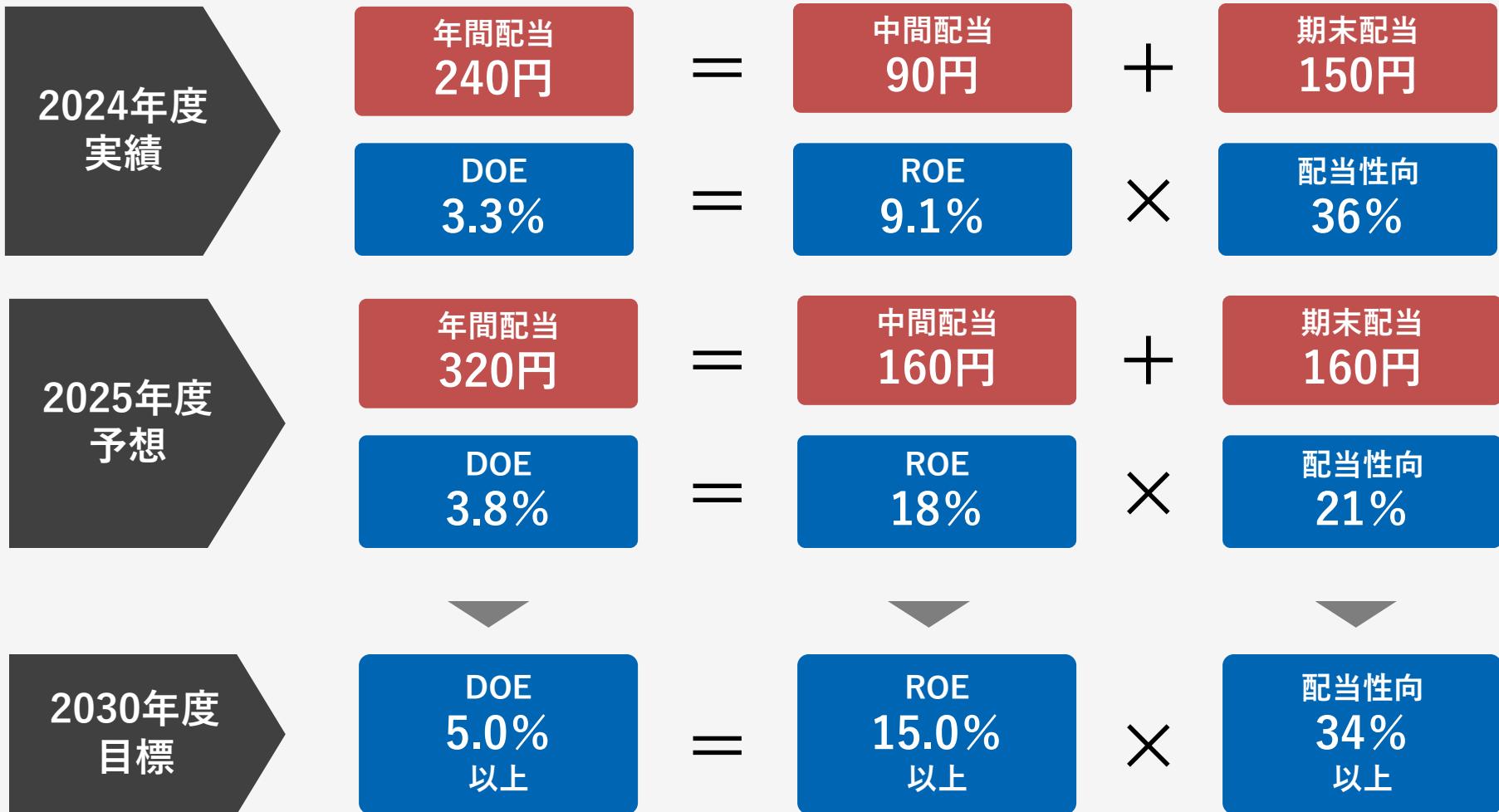
- 生産リソースの拡充とグローバル生産再配分の推進
- 米国内生産拠点の拡充検討
- インドへの投資拡大
- M & Aの検討
- 新規事業への取組み

株主還元

市場に評価される企業へ

- DOEによる安定配当と機動的な自己株買いの実現
- 資本効率と安全性(自己資本比率)の両立
- ROE目標の安定的達成の追求

- WACC(6%)を上回る投資を前提に、Cashをタイムリーに投資に振り向ける
- 他の追随を許さない、熱交換器メーカーのトップランナー企業を目指す



資本効率の向上と長期安定的な株主還元の実現のため、
2024年度以降、連結株主資本配当率(DOE)を新指標として導入

*DOE = 年間総配当額 ÷ 「連結純資産(除く非支配持分)の前期末および当期末の平均値」、2024年度から適用

T.RAD-12

T.RAD-2025

経営目標

2024年度実績

売上高 **1,592億円**

ROE **9.1%**

PBR **0.5倍**

株主還元

自己株買い
8.2億円

DOE 3.3%

年間配当 240円

安定的なROE目標
15%以上の達成

売上高

2030年度目標

2,000億円

ROE

15.0%以上

PBR

1.0倍

自己株買い
40億円以上

2025年度に自己株買い
40億円を実施予定

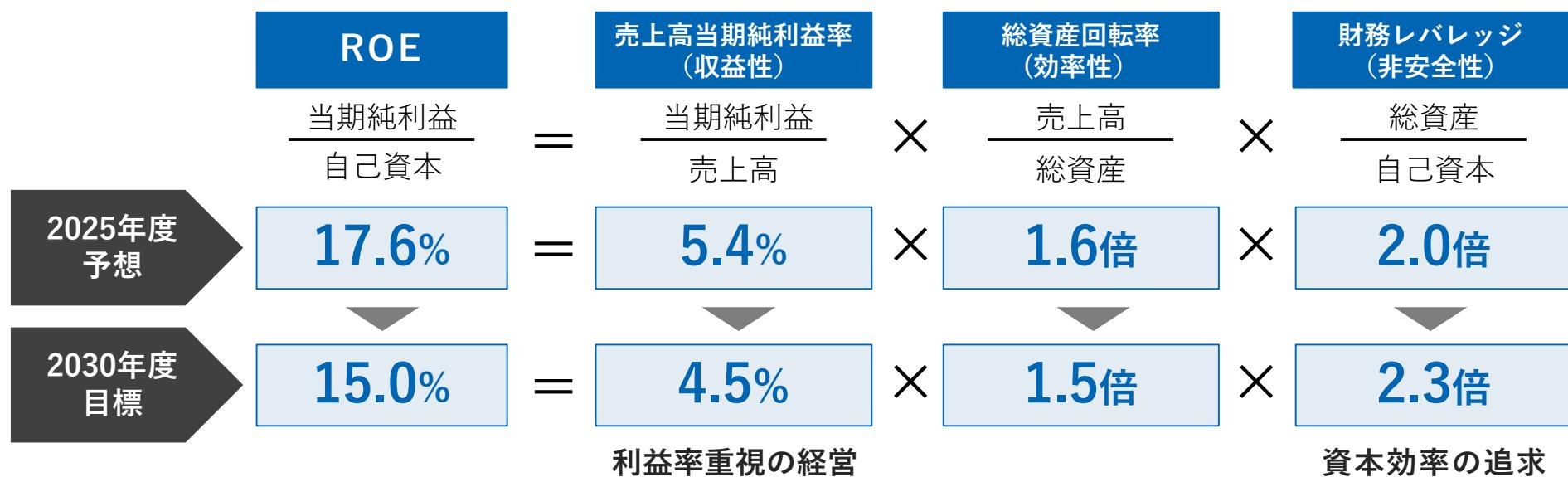
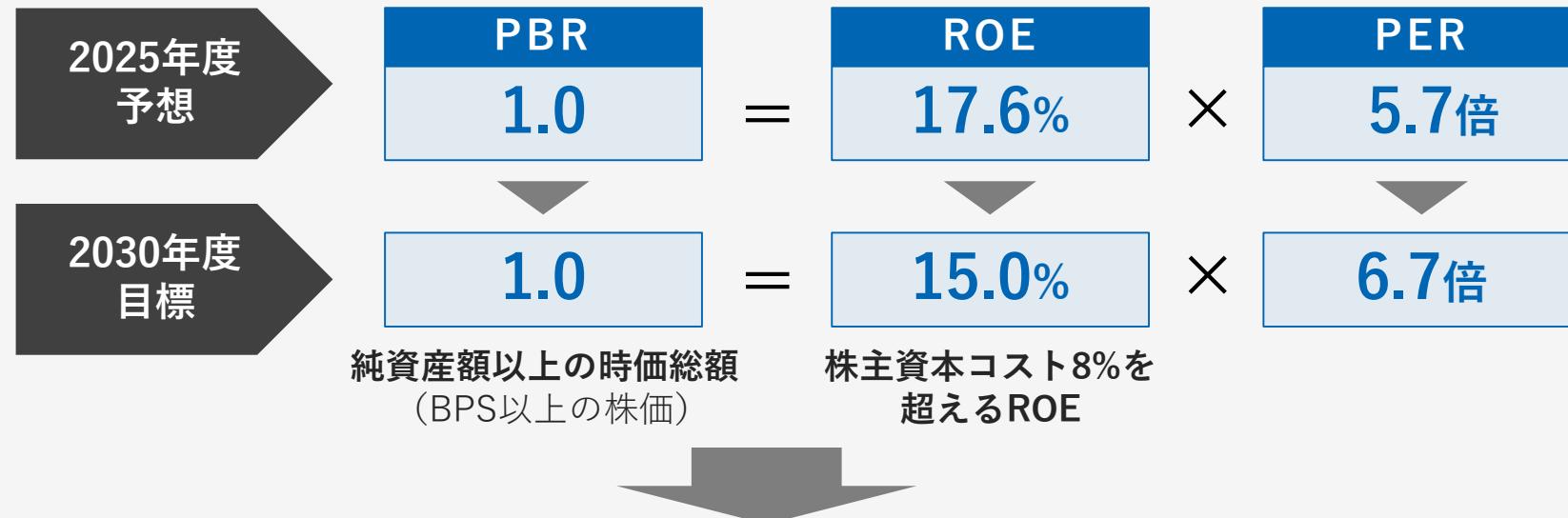
以降は市場流動性も考慮の上、
自己株買いを検討

ROEを向上させなが
ら、DOE水準を強化

DOE
5.0%以上

- 更なる市場シェア獲得による売上増加とROE向上
- 生まれた営業キャッシュフローを適切かつ
タイムリーに投資と株主還元に投入

資本効率と株価を
意識した経営を実践



	2025年度 予想	2030年度 イメージ	(億円)
売上	1,600	2,000	
営業利益	109	110	
営業利益率	6.8%	5.5%	
当期純利益	87	90	
当期純利益率	5.4%	4.5%	
純資産	500	600	
ROE	17.6%	15.0%	
(参考)			
減価償却費	55	75	
EBITDA	164	185	
EBITDAマージン	10.3%	9.3%	

T.RAD-25で掲げた売上目標とROE目標の安定的達成を実現するため、
市場シェア拡大への挑戦、収益性向上への絶え間ない努力、
資本効率の追求に今後も全力で取組んで参ります

市場拡大の絶好機が到来！

市場環境



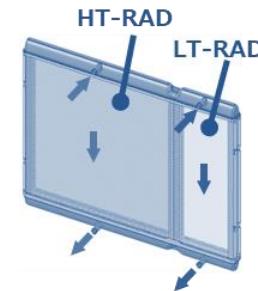
マルチパスウェイ化
に伴うHEV/PHEV
向け販売予測増加

競合環境



国内競合の戦略変化
当社への引合い増加

商品の競争力

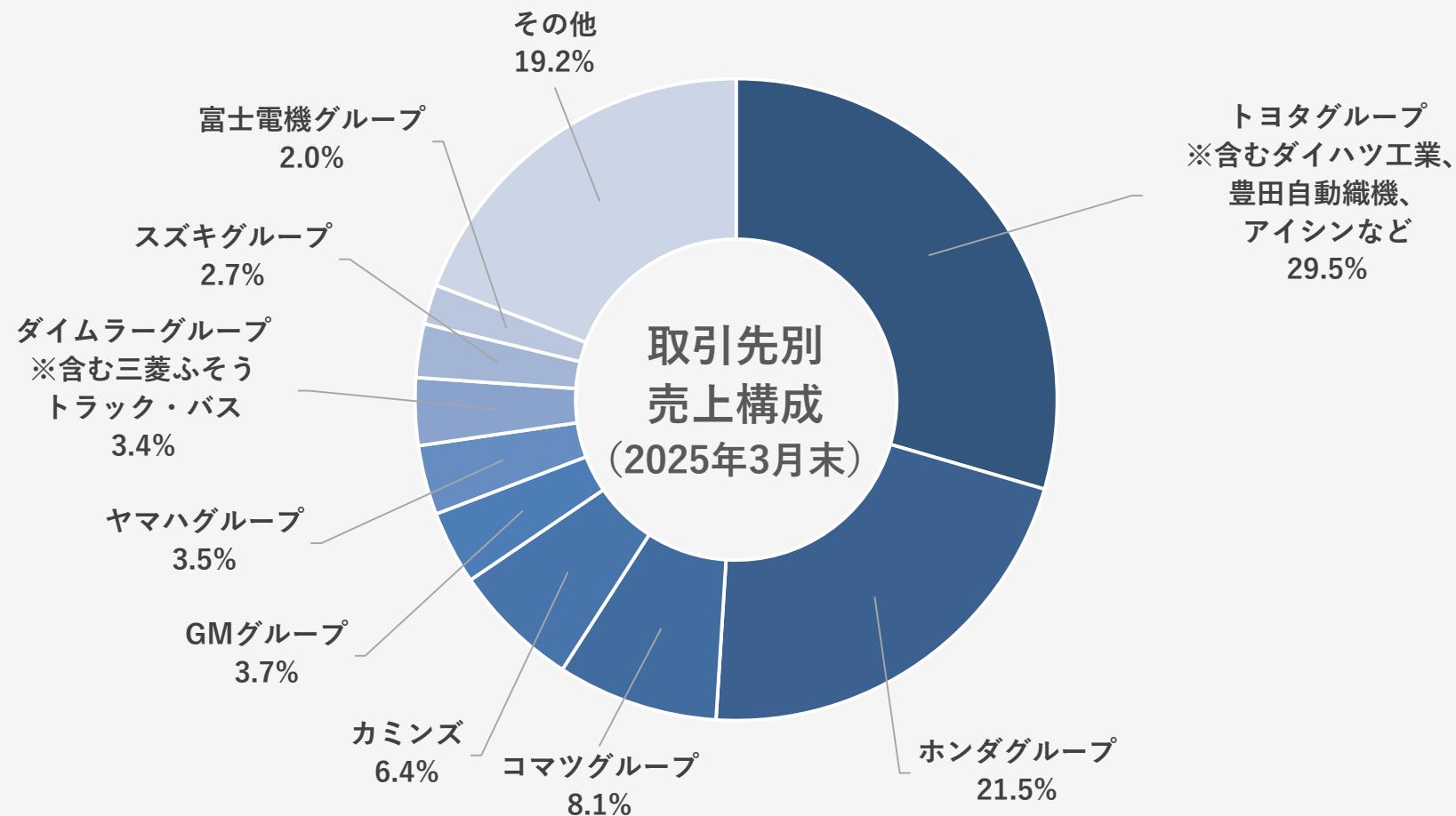


切り札商品
多機能ラジエータ
大手自動車メーカー
受注拡大

2030年 売上高目標 2,000億円に向け、
今こそ生産能力拡大による市場シェア拡大の絶好のチャンス

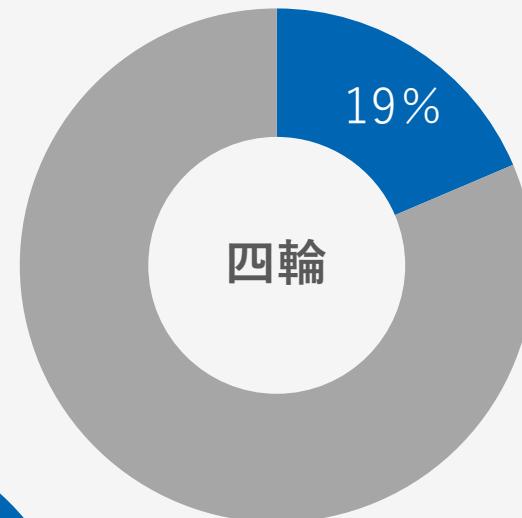
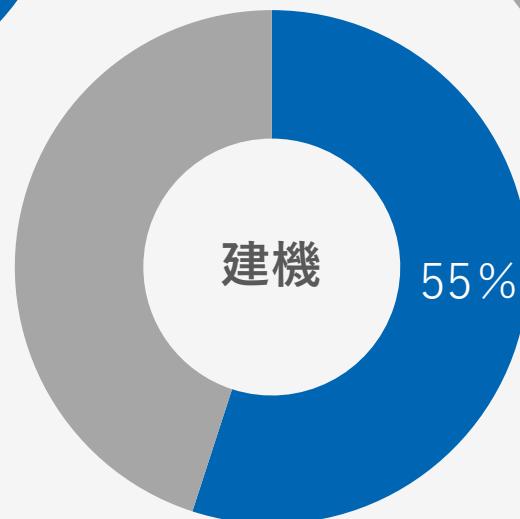
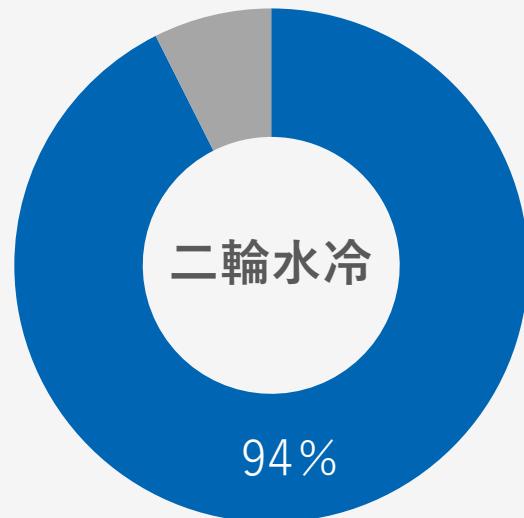
07 參考資料

当社は、特定の完成車メーカーの系列には属さない独立系の企業として、多数の国内外の自動車・産業機器メーカーと取引し、事業展開しています。



2025年 日系OEMにおける当社市場シェア

当社 他社



■会社の概況（2025年3月末時点）

会社名	株式会社ティラド (T.RAD CO.,LTD.)
創立・設立	1936年11月11日
資本金	85億7,000万円
市場	東証・プライム（証券コード：7236）
従業員数	4,270名（連結）
主要製品	ラジエータ、オイルクーラ、EGRクーラ、チャージエアクーラ、空調機器用フィンコイル、ほか各種熱交換器

■株式の状況（2025年12月末時点）

発行可能株式総数	15,000,000株
発行済み株式総数	5,900,000株
議決権を有する株主数	3,333名

株主名	持株数	持株比率
株式会社陣屋コネクト	2,200,000	38.225
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	474,500	8.244
山崎金属産業株式会社	159,000	2.762
ティラド自社株投資会	108,816	1.89
日本生命保険相互会社	99,746	1.733
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	70,100	1.218
BNYメロン銀行 グローバル・カストディ部門 機関投資家向け受託口座	67,500	1.172
DFA海外小型株バリュー型ポートフォリオ	64,900	1.127
ステート・ストリート銀行信託会社（管理口座番号505103）	61,303	1.065
BNYメロン銀行 (GCM顧客向け口座/E区分/ISM運用)	55,698	0.967

■役員の状況（2026年1月末時点）

代表取締役 CEO 兼 COO 社長執行役員	宮崎 富夫
取締役 常務執行役員	菊山 辰也
取締役（社外）	高橋 良定
取締役（社外）	村田 隆一
取締役（社外）	屠 錦寧
監査役	田村 恒生
監査役	岩崎 智
監査役（社外）	遠藤 三紀夫
一時監査役※（社外）	藤井 寿
常務執行役員	堀田 靖
常務執行役員	浦野 浩和
常務執行役員	古谷 誠一
常務執行役員	木下 薫

※2026年6月開催予定の株主総会にて選任議案を付議予定

■所有者別の株式保有比率（2025年12月末時点）

